

topic  
1

## 2016 8/6(土) 9/18(日) オープンキャンパスを開催 たくさんの方にご来場いただきました!

8月と9月に目白キャンパスで行われたオープンキャンパスには、猛暑の中たくさんの受験生・保護者の皆様にご来場いただきました。

オープンキャンパスでは、学生の作品(設計図面・模型)や、授業・研究室の紹介パネルを展示し、学科の説明ガイダンス、模型作り体験、研究施設見学(設計スタジオ)、模擬講義、教員・在学生との個別相談などを行いました。

会場では住居学科学生のオープンキャンパス委員の皆さんが学科の魅力をPRしてくれました。「高校生に自分が学んできたものをわかりやすく伝える」という体験を通して、自分の学習プロセスを見つめ直すきっかけとなったようです。また、オープンキャンパス委員は1~4年、院生までの各学年がそろそろチャンスでもあります。上級生に模型や図面のノウハウを教えてもらったりと、貴重な話ができます。現在オープンキャンパス委員の3年生が少なめなので、ぜひやってみませんか? 就職活動にも役立つ体験ができます。



オープンキャンパス会場の様子

### 学科説明ガイダンス



住居学科に興味をお持ちの方は、ぜひ一度大学へ足をお運びください。

オープンキャンパス・入試相談会の日程は受験生向けサイトよりご確認ください。  
<http://www.jwu.ac.jp/nyushi/index.html>

### 模擬講義



会場は満席。  
熱心に耳を傾けていらっしゃいました。

### 個別相談



教員・在学生に直接相談できます!

### 模型体験コーナー



毎回好評の模型体験コーナー。  
保護者の方も一緒に挑戦してくださいました!

## 大学院の入学案内も行っています!

同会場で大学院の入学案内も行っています。

日本女子大学 大学院への進学を考えている在学生の皆さんも、ぜひオープンキャンパスに相談に来てください!



卒業生の記事が雑誌「ソトコト」に掲載されました！

瀬川 翠 さん  
segawa midori



住居学科卒業生 瀬川 翠さん



ソトコト  
2016年9月号

瀬川翠さんの作品が  
特集されています。

瀬川翠さんは、2011年度住居学科建築デザイン専攻を卒業後、横浜国立大学大学院 都市イノベーション学府 Y-GSAを修了し、現在、横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 博士課程で研究を続ける傍ら、2014年に設計事務所 Studio Tokyo Westを設立し、建築家としても活躍しています。

瀬川さんの主な作品・活動として、瀬川さん本人が大家を務めるシェアハウス「武蔵境アンモナイト」、銭湯とその周辺の風呂なしアパートを結びつけ、ともに利用率を上げようという試み「銭湯シェアプロジェクト」、塀を隔離するためのものではなく、関係をつなげるツールとして設計した「練馬区のアパートの塀」などがあります。

どの作品も、人と地域が繋がること、建築がまちに開かれることがテーマとなっています。

その一つ、東京都武蔵野市にある「武蔵境アンモナイト」は、生前親しくしていた一人住まいの親戚のおじさんから遺言で瀬川さんに託された住宅を、試行錯誤しながらシェアハウスとしてセルフリノベーションしたもの。この住宅を譲り受けたとき瀬川さんは高校生で、これが日本女子大学住居学科に進学するきっかけとなったそうです。

気軽に入りやすいように門を開けておく、腰掛けてお話できるような縁側を作る、お茶ができるようにテーブルをおく、住人の作品を置いて小さなお店を開く、といったさまざまなきっかけによって、住人と地域の人々との交流が生まれていったそうです。

「武蔵境アンモナイト」がこの後どのように変化していくのか…今後の瀬川さんの活躍とともに目が離せません！



武蔵境アンモナイトにある瀬川さんの事務所



武蔵境アンモナイトの住人の皆さんと